

# 令和元年度 学校関係者評価書

学校名

和歌山市立山東小学校

作成日

令和2年2月18日

## 1 教育目標

豊かな情操と知性を身につけ、実践力をもつ心身ともに健康な子どもの育成

## 2 学校自己評価についてのご意見

	確かな学力の向上	豊かな心の育成	健やかな体の育成	地域とともにある学校
指標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国学力調査や県の学習状況調査で平均をめざす</li> <li>・自主学習ノートに意欲的に取り組む(児童80%)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校が楽しい(児童100%)</li> <li>・読書が好き(児童80%)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食後の歯磨き(児童100%)</li> <li>・運動が楽しい(児童80%)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主学習ノートに意欲的に取り組む(保護者80%)</li> <li>・学校の様子がよく分かる(保護者80%)</li> </ul>
重点目標に対する意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学力テストの平均点をアップさせ、子供の自信と意欲を高めて欲しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童100%が学校を楽しんでいると感じて欲しい。</li> <li>・読書の推進を目指して欲しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・休憩時間に軽い運動でいいから外で体を動かすことの奨励を。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の発信に対して地域の各種団体(自治会、民生等)から返信をもらう仕組みを考えた方がいいと思う。</li> </ul>
取組状況に対する意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参観では教員の授業の工夫を見ることができた。</li> <li>・読解力の向上を目指して欲しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書室の充実と本の情報発信を地域、家庭、他の団体と協力して進めてみては。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・休憩時間の運動では自ら楽しく体を動かせる工夫をして欲しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各学年で学校外の方々と交流があり双方にとっていい機会となっている。</li> </ul>
取組の適切さの検証結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の学力向上を図るための一つの取り組みとして自主学習ノートがあると考えられるので、今後はさらに児童がより意欲的になるように継続してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道徳、人権的な観点でよく子ども達を観察、指導して欲しい。子供同士のふれあいの中で良い芽を育てて欲しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動が楽しいと感じている児童が80%を超えていることはよいと思う。休憩時間には、多くの児童ができるだけ外で身体を動かしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校便りにより学校行事や子供の様子が伝わった。交流に役立つと考えられるので続けて欲しい。</li> </ul>
改善年度方法に向けての意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主学習ノートの取り組みを今後も継続し、特に低学年の時からきちんと指導していけば、年々学校全体に広がっていくと考えられる。</li> <li>・家庭学習であり保護者も子供の学習意欲を高めるように協力が必要である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書室の利用が増えるようにさらに工夫が必要である。</li> <li>・自主学習ノートと結びつけて読書の推進を図ってみたいかどうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登下校中を想定した防犯、防災のマニュアル作りや訓練も必要だと考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お年寄りなど地域住民との触れ合う機会をもっと作るなど地域と連携、協力した取り組みをさらに進めてほしい。</li> </ul>

## 3 その他のご意見

- ・児童に対して、正しい言葉遣いを学校だけでなく家庭でも教えていくことが大切と思う。
- ・保護者や地域の方々と教職員がもっとコミュニケーションを図る機会があれば、いろんなことで助け合うことができるのではないかなと思う。